

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	災害事例の労働災害防止活動への活用等促進事業		担当部局庁	労働基準局安全衛生部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度		担当課室	安全課		田中 正晴		
会計区分	労働保険特別会計 労災勘定		施策名	安全・安心な職場づくりを推進すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	労働者災害補償保険法第29条第1項第3号 労働安全衛生法第3条第2項		関係する計画、通知等	新成長戦略:「2020年までに労働災害を3割削減」 第11次労働災害防止計画				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	労働災害防止対策の推進を図るためには、各事業場の状況に応じた安全衛生対策の策定・実施、労働者への教育の徹底が不可欠である。しかし、中小企業をはじめとする各事業者が独自にこれらに資する情報等を収集・作成すること等は困難かつ不効率であること等から、多くの事業者にとって不可欠な情報を国がホームページ「職場のあんぜんサイト」を通して提供する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	労働災害事例や労働災害統計、インターネット上でリスクの見積もり等が可能なツール等(平成23年度限り)のコンテンツを作成し、当該コンテンツを厚生労働省ホームページ「職場のあんぜんサイト」に掲載し、一元的に保守・管理を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算				75		
		繰越し等						
		計				75		
	執行額							
	執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	サイトへアクセスした企業への抽出調査により、企業の安全衛生対策に役立ったとする割合を90%以上とする。		成果実績	%	-	-	-	90
			達成度	%	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	労働者死傷病報告のデータベースに新たに30,000件以上を追加する。		活動実績 (当初見込み)	名	- (-)	- (-)	- (-)	- (30,000)
			算出根拠	実績値がないので単位当たりコストの算出は不可能であるが、次年度以降は、円(平成〇年度支出額)÷件(平成〇年度ホームページアクセス件数)により算出予定。				
単位当たりコスト	(円/名)							
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	事業費	63						
	運営費	2						
	管理費	7						
	消費税	3						
	計	75						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>新規事業であり、これまでに実施してきた事業での課題等を反映の上、事業内容等を定めている。 なお、調達方法については、より高い透明性を・公平性を担保できるよう、一般競争入札によることとした。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	-	なし(平成23年度単年度の事業)	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記

新規事業のため、平成22年度実績なし

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
新規事業のため、平成22年度実績なし					
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1		新規事業のため、平成22年度実績なし			
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					